

## 清掃業務の内容

### 1 日常清掃

#### (1) 玄関・風除室（救急出入口、時間外出入口、第3病棟出入口等を含む）の清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）、自動扉の溝等は、真空掃除機やダスタークロスで除塵する。床面に汚れがある場合は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。表面にガム等が付着している場合は、ガム取りを行う。小石や落ち葉等は箒や掃除機等で清掃する。
- イ 床（繊維床）は、真空掃除機を使用してごみや埃を吸引除去する。床面に汚れや染みがある場合は、洗剤での洗浄や染み抜き措置を行う。
- ウ 風除室、出入口等に設置してある防塵マットの表面およびマット下は、真空掃除機を使用してごみ、砂、埃等を丁寧に除去する。
- エ 案内板、傘立て、車いす、ソファ等が置いてある場合は、それらを移動させて清掃を行う。
- オ 自動扉や出入口扉の金属部分は除菌クロス等で拭き上げる。ガラス部分はガラス用洗剤を含ませたクロスで拭き上げる。自動扉や出入口扉の拭き上げは、手の届く高さまでを清掃範囲とする。
- カ 自動扉や出入口扉の上部等に埃やクモの巣等がある場合は、埃取り等を行う。
- キ 第3病棟玄関前歩道部は、除塵清掃を行う。

#### (2) 廊下、待合ホール（ロビー・公衆電話コーナーを含む）、エレベーターホールの清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵する。床面に汚れがある場合は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。
- イ 床（繊維床）は、真空掃除機を使用してごみや埃を吸引除去する。床面に汚れや染みがある場合は、洗剤での洗浄や染み抜き措置を行う。表面にガム等が付着している場合は、ガム取りを行う。
- ウ 物が置いてある場合は、可能な限り移動させて清掃を行う。
- エ カウンター、ソファ等は除菌クロス等で拭き上げる。
- オ 公衆電話は、毎日、除菌クロス等で拭き上げる。
- カ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて除菌クロス等で拭いて、クリーニングを行う。

#### (3) 診察室、処置室等の清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。
- イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。
- ウ キャスター付き処置台や椅子等は移動させて清掃を行うほか、診察台の下も除塵を行う。
- エ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗った後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。
- オ ペーパータオル、ハンドソープ等の消耗品を補充する。
- カ 出入口扉のドアノブ・ドアハンドル等は、除菌クロス等で拭き上げる。
- キ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて除菌クロス等で拭いて、クリーニングを行う。

#### (4) 病室、多目的室等の清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。
- イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。
- ウ 椅子等は移動させて清掃を行うほか、ベッドの下も除塵を行う。
- エ 窓台は除菌クロス等で拭き上げる。
- オ 出入口扉のドアノブ・ドアハンドル等は、除菌クロス等で拭き上げる。出入口扉のゴム部分は、定期的に埃を取り除く。

- カ ごみ箱のごみは回収し、ごみ箱のビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて除菌クロス等で拭いて、クリーニングを行う。
- キ 病室の浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室の清掃は、「(7)浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室の清掃」に準じて行う。
- ク 病室の便所、洗面台の清掃は、「(8)便所、洗面所、洗面台等の清掃」に準じて行う。
- ケ 保護室等に設置されている給食搬入用の小窓は、除菌クロス等で拭き上げる。
- コ 保護室等に設置されている隔離用の柵は、除菌クロス等で拭き上げる。
- サ 病室等の壁、扉等に著しい汚れがある場合は、病棟責任者等の求めに応じ、除菌クロス等で清掃を行う。

#### (5) 病棟廊下、デイルーム・食堂、公衆電話コーナーの清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。
- イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。
- ウ テーブル、椅子、車椅子等が置いてある場合は、可能な限り移動させて清掃を行う。
- エ テーブル、椅子、カウンター、ソファ、手すり等を、除菌クロス等で拭き上げる。
- オ テレビなどの電化製品の周りは埃が溜まりやすいため、丁寧に清拭する。
- カ 自動販売機の前は、飲み物の染み汚れがある場合、丁寧に清拭する。
- キ デイルームのシンクの清掃は、「(17)給湯室の清掃」に準じて行う。
- ク 公衆電話は、毎日、除菌クロス等で拭き上げる。
- ケ ごみ箱のごみは回収し、ごみ箱のビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

#### (6) 第1病棟・第2病棟ナースステーション・第3病棟スタッフステーション・サブステーション、外来ナースセンターの清掃

- ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。
- イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップ等で拭き上げる。
- ウ 椅子等は移動させて清掃を行う。
- エ シンクの清掃は、「(17)給湯室の清掃」に準じて行う。
- オ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗った後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。
- カ ペーパータオル、ハンドソープ等の消耗品を補充する。
- キ 出入口扉のドアノブ・ドアハンドル等は、除菌クロス等で拭き上げる。
- ク ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

#### (7) 浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室等の清掃

- ア スポンジに専用洗剤を付けて、浴槽、浴室等の壁面、水栓まわり、手すり、シャワーヘッド等を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。
- イ ブラシに専用洗剤を付けて、浴室等の床を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。
- ウ 排水口や排水溝のグレーチングは、ごみ、髪の毛等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ、水あか、石鹼カス等をスポンジやブラシに洗剤を付けて洗浄する。
- エ 排水管の詰まり等を発見した場合は、速やかに初期対応を行い、委託者へ報告すること。
- オ 鏡は専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。
- カ 第1病棟および第2病棟の浴室は、毎日9時までには清掃を行う。また、12時から13時までの間に、浴室床面の髪の毛等を取り除き、午後の使用に備える。なお、浴槽のお湯はりは、病棟の指示に基づき行う。
- キ 第3病棟（急性期病棟）の浴室は、毎日9時までには清掃を行う。なお、浴槽のお湯はりは、病棟の指示に基づき行う。
- ク 脱衣室の棚等は、真空掃除機を使用してごみ、髪の毛等を吸引除去する。
- ケ 脱衣室の床は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。
- コ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗った

- 後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。
- サ ペーパータオル、ハンドソープ等の消耗品を補充する。
- シ ごみ箱のごみは回収し、ごみ箱のビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。
- ス 出入口扉の溝は、小型ブラシでごみをかき出し、清掃を行う。
- セ 出入口扉のドアノブ・ドアハンドル等は、除菌クロス等で拭き上げる。
- ソ 特殊浴室の清掃も上記清掃に準じて行う。

## (8) 便所、洗面所、洗面台等の清掃

清掃作業は、「きれいな箇所」から「汚れた箇所」の順に行う。クロスは5種類以上を準備し、清掃箇所や清掃目的によって使い分けを行う。ゴム手袋やスポンジは清潔用と不潔用の使い分けを行う。

### ア 消耗品の補充

トイレットペーパー、ペーパータオル、ハンドソープ、便座クリーナー等の消耗品を補充する。

### イ 高所除塵

通気口、個室ブース扉と間仕切り上部を確認し、埃があれば取り除く。

### ウ 洗面器清掃

スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗いした後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。

### エ 衛生器具等清掃

洗面器の手すり、洗面器周辺壁、大便器ブース外のドアノブ、照明スイッチ類、ペーパータオルホルダー、ごみ箱をクロスで洗剤拭きする。洗剤拭きした箇所は水拭きする。

### オ 小便器清掃（清潔箇所）

小便器前の棚、手すり、小便器配管、小便器外側上部、小便器周辺壁上部をクロスで洗剤拭きする。洗剤拭きした箇所は水拭きする。

### カ 小便器清掃（不潔箇所）

小便器の目皿を取り外し、柔らかなスポンジに便器用洗剤をつけてこすり洗いをする。  
柄のついたスポンジまたは柔らかなスポンジに便器用洗剤をつけて、小便器ボウル内と目皿の内部をこすり洗いし、水で洗い流す。なお、目皿を割らないよう注意すること。  
小便器外側下部、小便器周辺壁下部をクロスで洗剤拭きする。洗剤拭きした箇所は水拭きする。  
小便器周辺の床の目立った汚れや飛び散りがあれば、必要に応じ洗剤等を使用し、床拭き専用のタオルやモップで拭き取る。

### キ 大便器清掃（不潔箇所）

便ふた・便座を上げノズルを出し、洗浄ノズルに手を添えて、洗剤をペーパークロスに吹き付け、ノズル全体を清拭する。清拭後、ノズルは元に戻しておく。  
柄のついたスポンジに便器用洗剤をつけて、便器ボウル内をこすり洗う。  
便器洗浄水を流しながら便器ボウルを水洗いする。  
上げてある便座の裏側、便座本体ケース下部、便器リム部をクロスで洗剤拭きする。便器側面をクロスで洗剤拭きする。洗剤拭きした箇所は水拭きする。  
大便器周辺の床の目立った汚れや飛び散りがあれば、必要に応じ洗剤等を使用し、床拭き専用のタオルで拭き取る。

### ク 大便器清掃（清潔箇所）

リモコンスイッチ、手すり、トイレットペーパーホルダー、予備用トイレットペーパー台、便座表面、便ふた（表面・裏面）、便座本体ケース上部、タンク上面・側面、配管類、大便器周辺壁、非常呼び出しスイッチをクロスで洗剤拭きする。洗剤拭きした箇所は水拭きする。

### ケ 床面清掃

便所の床面（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロス等により防塵清掃し、仕上げにモップ掛けを行う。

また、必要に応じて汚染箇所を洗剤またはクレンザーにより洗浄を行う。特に、尿の汚れが放置される

と染みの原因となるので、速やかに清掃を行うこと。

#### コ ごみ回収

汚物入れ、ごみ箱のごみ等を回収し、必要に応じてビニール袋を交換する。

汚物入れ、ごみ箱が汚れている場合は、クロスに洗剤を適量散布し、拭き上げを行う。

#### サ その他

多目的便所の出入口扉のドアノブ・ドアハンドル等は、除菌クロス等で拭き上げる。

排水管の詰まり等を発見した場合は、速やかに初期対応を行い、委託者へ報告すること。

共用トイレには「トイレ清掃チェックシート」を掲示し、清掃の都度、清掃日時および清掃担当者を記入するとともに、1週間ごとに、日常清掃作業日報に添付して提出すること。

### (9) 汚物処理室の清掃

ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

ウ スポンジに専用洗剤を付けて、シンク、水栓まわり等を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。

エ 排水口は、ごみ等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ等をスポンジやブラシに洗剤を付けて洗浄する。

オ 排水管の詰まり等を発見した場合は、速やかに初期対応を行い、委託者へ報告すること。

カ ごみ箱のごみは回収し、ごみ箱のビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

### (10) 階段の清掃

ア 階段の床面や幅木を真空掃除機や自在箒で除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 手すりは除菌クロス等で拭き上げる。

### (11) エレベーターの清掃

ア 床面や自動扉の溝を真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 操作パネル、ボタン、扉周辺を、除菌クロス等で拭き上げる。

### (12) 放射線科、検査科、薬剤科の清掃

ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

ウ 椅子等は移動させて清掃を行うほか、診察台の下等も除塵を行う。

エ シンクの清掃は、「(17) 給湯室の清掃」に準じて行う。

オ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗った後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。

カ ハンドソープ、ペーパータオル等の消耗品を補充する。

キ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

ク 採尿室の清掃は、「(9) 汚物処理室の清掃」に準じて行う。

### (13) 栄養指導科事務室、厨房荷受コーナー、廊下、厨房便所等の清掃

ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

ウ 椅子等は移動させて清掃を行う。

エ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗った後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。

オ ハンドソープ、ペーパータオル等の消耗品を補充する。

カ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて

洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

キ 便所の清掃は、「(8) 便所、洗面所、洗面台等の清掃」に準じて行う。

#### (14) 一般執務室、会議室等の清掃

※ 本館1階（事務室、医事受付、地域生活支援室、デイケア事務室、デイケア室、作業療法室、集団療法室兼研修室、心理面接室、相談室、精神保健福祉センター、学生控室、会議室1、会議室2、リネン庫、精神保健福祉協会等）

※ 本館2階（病院長室、次長室、診療局長室、精神科部長室、医局、精神保健福祉センター所長室、看護部長室、医療安全管理室、応接室、大会議室、中会議室、小会議室、図書室、コピー室、職員食堂等）

※ 第1病棟・第2病棟（師長室、面会室、配膳室、リネン庫等）

※ 第3病棟1階（事務室、面会室、会議室、カンファレンス室、作業療法室、生活訓練室、集団療法室等）

※ 第3病棟2階（師長室、面接室、配膳室、運動コーナー、洗濯室、収納室、理容室、体育室、屋上庭園等）

ア 床（弾性床、硬質床、木質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵する。床面に汚れがある場合は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

イ 床（繊維床）は、真空掃除機を使用してごみや埃を吸引除去する。床面に汚れや染みがある場合は、洗剤での洗浄や染み抜き措置を行う。

ウ 椅子等は移動させて清掃を行う。

エ シンクの清掃は、「(17) 給湯室の清掃」に準じて行う。

オ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗いした後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。

カ ハンドソープ、ペーパータオル等の消耗品を補充する。

キ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

ク 理容室の清掃は、毎月1回、理容室使用後に速やかに行う。

#### (15) 当直室、仮眠室、心の電話相談室の清掃

ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵する。床面に汚れがある場合は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

イ 床（繊維床）は、真空掃除機を使用してごみや埃を吸引除去する。床面に汚れや染みがある場合は、洗剤での洗浄や染み抜き措置を行う。

ウ 椅子等は移動させて清掃を行う。

エ ユニットバスの清掃は、「(7) 浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室等の清掃」および「(8) 便所、洗面所、洗面台等の清掃」に準じて行う。

オ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

カ 心の電話相談室は、精神保健福祉センターの相談員が電話相談を毎日（年末年始を除く）10時から21時までに行っているため、10時までに清掃業務を終了すること。

#### (16) 更衣室、ナース休憩室・スタッフ控室の清掃

ア 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロスで除塵し、仕上げにモップ掛けを行う。

イ 汚れが付着した部分は、必要に応じ洗剤を噴霧し、モップで拭き上げる。

ウ 椅子等は移動させて清掃を行う。

エ シンクの清掃は、「(17) 給湯室の清掃」に準じて行う。

オ 洗面台は、スポンジに洗剤をつけて水栓まわり、洗面器ボウル内、オーバーフロー穴をこすり洗いした後、水で洗剤を洗い流す。洗面器排水口の異物は取り除く。水栓まわり、洗面器をクロスで拭き、水滴を取り除く。鏡は、専用クロスを使用し、乾拭きで仕上げる。

カ ハンドソープ、ペーパータオル等の消耗品を補充する。

キ ごみ箱のごみは回収し、ビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

ク シャワー室、脱衣室の清掃は、「(7)浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室等の清掃」に準じて行う。

#### (17) 給湯室の清掃

ア スポンジに専用洗剤を付けて、シンク、水栓まわり、カウンター等を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。

イ 排水口は、食物くずやごみ等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ等をスポンジやブラシに洗剤を付けて洗浄する。

ウ 排水管の詰まり等を発見した場合は、速やかに初期対応を行い、委託者へ報告すること。

エ 床（弾性床、硬質床）は、真空掃除機やダスタークロス等により防塵清掃し、仕上げにモップ掛けを行う。

オ 生ごみがある場合は処理するとともに、ごみ箱のごみは回収し、ごみ箱のビニール袋は必要に応じ交換する。ごみ箱が汚れている場合は、必要に応じて洗剤を含むクロスで拭いて、クリーニングを行う。

#### (18) 光庭の清掃

ア ごみや落ち葉等があれば、箒で清掃する。

#### (19) 救急情報センターの清掃

ア 玄関、エントランスホールの清掃は、「(1)玄関の清掃」に準じて行う。

イ 廊下の清掃は、「(2)廊下、待合ホール、エレベーターホールの清掃」に準じて行う。

ウ 事務室の清掃は、「(14)一般執務室、会議室等の清掃」に準じて行う。

エ 仮眠室の清掃は、「(15)当直室、仮眠室、心の電話相談室の清掃」に準じて行う。

オ 浴室、脱衣室の清掃は、「(7)浴室、ユニットバス、シャワー室、脱衣室等の清掃」に準じて行う。

カ 便所、洗面台の清掃は、「(8)便所、洗面所、洗面台等の清掃」に準じて行う。

キ 給湯室の清掃は、「(17)給湯室の清掃」に準じて行う。

#### (20) 地域ふれあいの広場便所の清掃

ア 広場便所、洗面台の清掃は、「(8)便所、洗面所、洗面台等の清掃」に準じて行う。

#### (21) 看護宿舎の清掃

ア 廊下の清掃は、「(2)廊下、待合ホール、エレベーターホールの清掃」に準じて行う。

イ 階段の清掃は、「(10)階段の清掃」に準じて行う。

#### (22) 敷地内・敷地周辺の清掃

ア 敷地内および敷地周辺を巡回し、たばこの吸い殻を回収する。

イ 「敷地周辺巡回報告書」に日々の回収内容を記入し、1週間ごとに、日常清掃作業日報に添付して提出する。

#### (23) 追加清掃

ア 待合ホール、廊下、デイルーム、浴室、便所など、汚れやすい箇所は、「場所別清掃実施項目および実施回数一覧」に定める清掃回数が終了した後も巡回を行い、必要に応じて追加清掃を行う。

イ 患者の入退院に伴って、病棟から病室等の追加清掃の指示があった場合は、速やかに清掃を行う。

ウ 追加清掃時には、消耗品類（トイレットペーパー、ペーパータオル、ハンドソープ、便座クリーナー、ごみ袋等）の点検・補充を併せて行う。

エ そのほか、委託者から追加清掃の指示があった場合は、速やかに清掃を行う。

## (24) その他

- ア 第3病棟の病室のユニットバスと洗面台の排水口について、髪の毛等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ、水あか、石鹸カス等をスポンジやブラシに洗剤を付けて定期的に洗浄する。
- イ 第3病棟の洗濯室の排水口について、ごみ、埃等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ、水あか、石鹸カス等をスポンジやブラシに洗剤を付けて定期的に洗浄する。

## 2 定期清掃

### (1) 床面洗浄およびワックス塗布（年2回）

- ア 各部屋のベッド、椅子、備品等を部屋から廊下、ホール等に搬出する。ベッド等備品の移動は委託者職員の指示のもとに受託者が行うこと。
- イ 真空掃除機やダスタークロス等で床面の除塵を行う。
- ウ 洗浄用パッドを装着した床磨き機（フロアポリッシャー）や隅用パッドを使用し、適正に希釈した表面洗浄用洗剤で床面表面の汚れを洗浄する。
- エ 吸水式真空掃除機または床用スクイジーで汚水を除去する。
- オ 水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。
- カ ワックスを塗り残しや塗りむらのないように塗布する。
- キ ワックスの塗布回数は1回とする。
- ク 送風機等を使用し、床面を十分乾燥させる。
- ケ ベッド、椅子、備品等を元の位置に戻す。
- コ 床面洗浄およびワックス作業中は、患者等の通行に十分注意し、案内板等を使用し安全を確保すること。

### (2) 剥離清掃（年2回）

※ 剥離清掃は、定期清掃の都度、委託者の指定する箇所について、毎回150㎡を目途に実施する。

- ア 各部屋のベッド、椅子、備品等を部屋から廊下、ホール等に搬出する。ベッド等備品の移動は委託者職員の指示のもとに受託者が行うこと。
- イ 真空掃除機やダスタークロス等で床面の除塵を行う。
- ウ 剥離剤が飛び散らないよう養生テープで必要箇所の養生を行い、適正に希釈した剥離剤をモップで床に塗布する。
- エ 数分放置し、剥離剤をワックスに浸透させた後、ワックスの剥がれ状況を見て、剥離剤やお湯をモップで床に複数回塗布する。
- オ 剥離剤の浸透が終わったら、ワックス洗浄用パッドを装着した床磨き機（フロアポリッシャー）や隅用パッドを使用し、床面を擦ってワックスを剥がす。
- カ 吸水式真空掃除機または床用スクイジーで汚水を除去する。
- キ 床洗浄用パッドを装着した床磨き機（フロアポリッシャー）に水道水を入れて、再度、床面のリンス洗浄を行い、剥離剤を洗い落とす。
- ク リンス洗浄後の汚水等を吸水式真空掃除機または床用スクイジーで除去する。
- ケ 水拭きを行って汚水等を完全に除去した後、十分に乾燥させる。
- コ ワックスを塗り残しや塗りむらのないように塗布する。
- サ ワックスの塗布回数は2回とする。
- シ 送風機等を使用し、床面を十分乾燥させる。
- ス ベッド、椅子、備品等を元の位置に戻す。
- セ 剥離清掃中は、患者等の通行に十分注意し、案内板等を使用し安全を確保すること。

### (3) カーペットクリーニング（年2回）

- ア 各部屋の机、椅子、ソファ、備品等を廊下、ホール等に搬出する。机等備品の移動は委託者職員の指示のもとに受託者が行うこと。
- イ カーペットの倒れた毛を立たせた後に、真空掃除機によりカーペット繊維の内側に入り込んだ土砂、ごみや埃を吸引・除去する。

- ウ カーペット洗浄機を使用し、タンクから洗剤を供給しながら洗浄を行う。表面の汚れが著しい場合は、洗浄を複数回行う。洗浄機の届かない部分や部屋の隅は、ハンドブラシ等で洗浄する。
- エ カーペットリンサーを使用し、温水にて洗浄しながら、洗剤の残量物とそれに付着した汚れを吸引・除去する。
- オ カーペットの染み抜き作業が必要な場合は、それぞれの状態に応じた染み抜き作業を行う。
- カ カーペットにガム等が付着している場合は、ガム取り洗剤等を使用し清掃を行う。
- キ 送風機等を使用し、カーペットを十分乾燥させる。
- ク 机、椅子、ソファ、備品等を元の位置に戻す。
- ケ 整毛ブラシ等を用いてカーペットの表面を整える。

#### (4) 窓ガラス清掃（年2回）

- ア 窓ガラスの内側および外側を、ウインドウォッシャーを使用し洗剤で清拭した後、ウインドスクイジーを使用して汚水を取り除く。また、サッシやスクイジーのゴムの汚水を除去する。
- イ 窓枠の汚れおよび付着物等は、タオル等で取り除く。
- ウ 病棟（1階、2階）窓ガラス外側のクモの巣等は、真空掃除機等により吸引除去する。
- エ 脚立や梯子を使用する場合は、ヘルメット等を着用の上、必ず2人一組で作業を行い、一人は脚立や梯子を支えること。また、高所の窓ガラスを洗浄する場合は、伸縮棒等を活用する。

#### (5) 第3病棟特別清掃（年2回）

##### ア 急性期病棟の浴室清掃

スポンジに専用洗剤を付けて、浴槽、浴室等の壁面、水栓まわり、手すり、シャワーヘッド等を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。必要に応じカビ取りを行う。

ブラシに専用洗剤を付けて、浴室等の床を洗浄した後、乾いたクロスで水気を拭き上げる。

排水溝のグレーチングを取り外し、排水溝およびグレーチングの洗浄を行う。

排水溝およびグレーチングは、ごみ、髪の毛等を取り除き、排水管の詰まり、カビや臭いの原因となるヌメリ、水あか、石鹼カス等をブラシに洗剤を付けるなどして洗浄する。

##### イ 病棟内ユニット仕切り窓等の清掃

病棟内ユニットの仕切り窓やナースステーションの窓ガラスは、「(3)窓ガラス清掃」に準じて清掃を行う。

##### ウ 屋上庭園の清掃

洗浄用パッドを装着した床磨き機（フロアポリッシャー）を使用し、適正に希釈した表面洗浄用洗剤で床面表面の汚れを洗浄する。

吸水式真空掃除機または床用スクイジーで汚水を除去する。

水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。

##### エ 風除室および玄関前歩道部の清掃

洗浄用パッドを装着した床磨き機（フロアポリッシャー）を使用し、適正に希釈した表面洗浄用洗剤で床面表面の汚れを洗浄する。

吸水式真空掃除機または床用スクイジーで汚水を除去する。

水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。

#### (6) 中庭タイル洗浄（年2回）

- ア 洗浄用ブラシを装着したポリッシャーを使用し、床面タイルを洗浄して汚れ、カビ、苔等を除去する。
- イ 床面タイル上の汚水は、流水で洗い流す。